



『 第 3328 回例会 』 2025 年 2 月 27 日(木) 司会 松田 圭司 会長

点 鐘

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

四つのテストの唱和 工藤 光士郎 会員

ゲスト 0

ビジター 0

会 長 報 告

- ・ 特にございません。

幹 事 報 告

- ・ ガバナー事務所より「RI国際大会での地区ガバナーナイト参加募集」が届いております。
- ・ 湯沢風同好会様より「第68回湯沢市風あげ大会の後援並びに協賛依頼」が届いております。
- ・ 雄勝吹奏楽愛好会様より「春のコンサート開催のご案内」が届いております。
- ・ 横手南RC創立60周年の出欠を回覧致しますのでまだに方はご記入下さい。

委 員 会 報 告

◎出席委員会 幸野谷 寛 副委員長

免除会員出席数 19 名

一般会員出席数 20 名

メーク 0 名

計 39 名

(出席率:63.93%)(現在会員数:68名)

◎ニコニコBOX委員会 高橋 雄輝 委員

・ 和賀 幸雄 会員

本日の湯沢雄勝北都会の初笑いに是非
おいで下さい・・・・・・・・・・1口

・ 高橋 清幸 会員

小野亜理沙会員とは、約20年以来の再
会でビックリしています。遅ればせな
がら歓迎のニコニコと今日のスピーチ
を期待してニコニコします・・・2口

・ 上野 定之 会員

小野会員、本日のスピーチ宜しくお願
いします・・・・・・・・・・1口

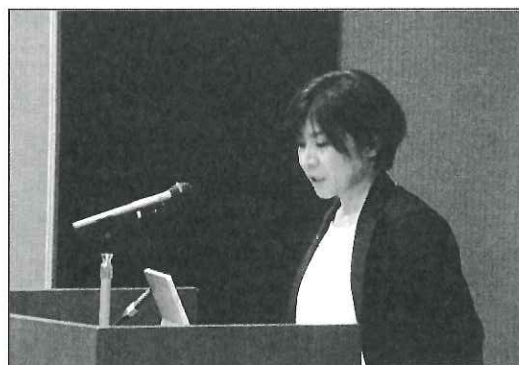
・ 小坂 勝彦 会員

小野会員、スピーチ頑張れ！・・・1口

・ 小西 暁 会員

本日第52回湯沢雄勝北都会という事で、
落語会を開催致します。今日のご来場
者は、来賓・会員の皆様合わせまして
170名程です。宜しくお願い致します1口

例 会 行 事



スピーチ

【私の履歴書】小野 亜理沙 会員

◆ご挨拶

本日は自己紹介と少々、住友生命のPRをさせ
ていただければと存じます。

◆自己紹介・名前や趣味等について

日頃より私自身も取り組んでいる健康への取組、
住友生命が取組む「健康増進型保険Vitalityで日
本を健康にしたい、地域を健康にしたい」をテー

Rotary



2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

マに話をさせていただきます。

まず、住友生命秋田支社の現状についてご紹介させていただきます。秋田県には住友生命の営業職員が約334名、内勤を含めると400名強の人数で、地域のたくさんのお客さまのサポートをさせていただいております。2024年度上半期の保険金・給付金等のお支払状況はスライドのとおりでございます。秋田県内を3エリアに分割し、県北・県央エリアにそれぞれ5拠点ずつ、そして、県南エリアには私の担当する湯沢支部を含め、6拠点約100名の職員が在籍しており、地域のお客さまサポートをさせていただいております。

さて、ここからは住友生命の『健康増進』に向け取り組みをご紹介いたします。まずみなさまにお伝えさせていただきたいことは、現在、日本は世界でもトップクラスの高齢社会を迎えているということです。2022年時点で100歳以上の人口は約9万人、2050年には約46万人になると予測されています。多くの人が長生きすることができることはとても魅力的なことである一方、やはり困ったことも起きてしまいます。それは、『平均寿命と健康寿命の差』です。平均寿命は皆さんよくご存じだと思います。健康寿命とは「介護などを必要とせず、自立して日常生活を送れる期間」のことを言います。この平均寿命と健康寿命との差、つまり、介護などを必要とする期間は男性で約8年、女性で約12年となっています。この差があるということで、さまざまな問題が生まれてきます。平均寿命が伸びたことにより、医療や介護を必要とする人が増えたため、医療費などの社会保障費が増えていることも社会問題の一つです。「健康に長生きする」ことへ「今から心がけ」「健康長寿社会」を実現することが、この問題を解決するための方法の一つであり、将来介護をする可能性のあるご家族のためでもあります。

また、定期健康診断受診の重要性についても関心が高まっています。受診者のうち、いずれかの検査項目で「所見あり」と判定される方は約58%であることから、改めて健康診断を定期的に受診

し、健康状態を把握することは非常に大切であることがわかると思います。住友生命はこれらの問題の解決を目指すために、つまり「どう人生を楽しく生きられるか」に応えるために、「健康長寿社会」の実現のために、住友生命「Vitality」を発売いたしました。

今までの保険は、ある一時点での健康状態で保険料が決定し、「死亡」や「病気」といったリスクをカバーするものでした。住友生命「Vitality」は、例えば健康診断の受診や、毎日の歩いた歩数等健康増進に資する日々の活動自体を評価し、その積み重ねによって保険料が安くなったり、各種特典が得られるというものです。従来の保険とは違う、全く新たな概念の保険です。そして、これらをインセンティブとしてお客さまに継続的な健康増進活動を促すことで、リスクを知り、リスク自体を減らすことで、お客様の健康状態の向上と、健康長寿社会の実現に寄与することを目的としたプロジェクトです。この住友生命「Vitality」、実は南アフリカ共和国のDiscoveryという企業が開発した商品。現在は世界41か国の国で販売、約4200万人以上が加入している保険となります。住友生命はこの「Vitality」の日本導入について独占契約を有しており、南アフリカにおける20年以上にわたるデータ蓄積とノウハウを活用し、この「健康増進型保険」の分野のパイオニアとして、住友生命「Vitality」を発売致しました。

住友生命はこの商品によって、生命保険を今までの「リスクに備える」といった従来の役割から、人々をより健康にし「リスクそのものを減らす」保険に進化。Vitality加入者を増やすことで、日本を健康に、そして地域、秋田を健康にしたい、そのような気持ちでPR活動をしています。

健康経営等を通じて活気ある職場が実現できたら理想的ではないでしょうか？住友生命はVitality福利厚生タイプで企業さまの「生産性向上」「社内コミュニケーション」「人材採用・定着率向上」等をサポートし、健康経営のお手伝いをさせていただければありがたく存じます。